



# 福祉 まみつ

君津市社会福祉協議会  
マスコットキャラクター  
ほのびー



編集・発行 社会福祉法人 君津市社会福祉協議会

〒299-1152 君津市久保3丁目1番1号 0439-57-2250 ☎0439-54-2941  
☞http://www.kimitsu-shakyo.or.jp/ \* mail@kimitsu-shakyo.or.jp

## 障害児者日帰りバスハイク

# 参加者募集！！

君津市社会福祉協議会では障害がある方とその家族に一日楽しんでリフレッシュしていただくとともに、参加者同士の交流や友達づくりを目的に「障害児者日帰りバスハイク」を実施します。

このバスハイクは、当事者とボランティアによる実行委員会を組織し企画運営にあたっています。

今年も下記のとおり実施しますので、ふるってお申込みください。

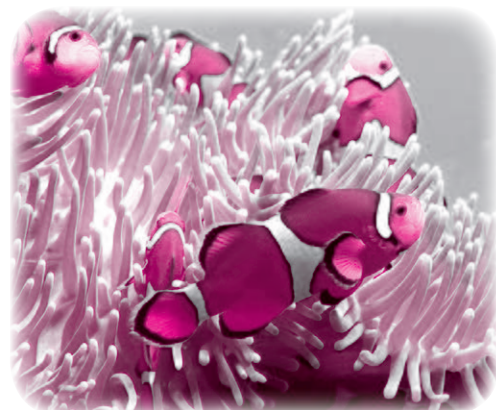
期 日 平成30年9月8日（土）雨天実施  
 行き先 新江ノ島水族館と小田原鈴廣  
 行 程 7：30頃 君津市内発  
 10：10～12：00 新江ノ島水族館  
 12：45～14：30 小田原鈴廣（昼食・買い物）  
 16：00～16：40 海ほたるPA（休憩）  
 17：40頃 君津市内着  
 行程の都合上、かまぼこ博物館での手作り体験はできません。

対 象 市内在住の障害児者と同居のご家族  
 定 員 140名（定員になり次第締め切ります）  
 参 加 費 大人（中学生以上） 3,000円  
 小学生 2,000円  
 小学生未満 無料（食事なし）

乗車場所 ふれあい館・生きがい支援センター・秋元郵便局・小櫃公民館の他、申込状況により調整させていただきます。乗車場所・時間等は後日参加者にお知らせします。

車いすのまま乗降できるリフト付きバスも用意しています。

申込期間 7月30日（月）～8月13日（月）  
 午前9時～午後5時まで（土日を除く）  
 住所・氏名・電話番号・障害種別をお知らせください。  
 介助や見守り等でボランティアが必要な方はご相談ください。



申 問 君津市社会福祉協議会

57-2250 FAX 54-2941 E-mail mail@kimitsu-shakyo.or.jp

## 地域福祉活動を支える 平成30年度賛助会員加入のお願い

君津市社協では、本会の活動の趣旨に賛同していただける「賛助会員」を募集しています。会費は1口1,000円で、個人のほか事業者や商店、団体なども会員になることができます。会費は本会が実施する地域福祉推進の事業費として活用されます。御協力をよろしくお願いいたします。

申 問 君津市社会福祉協議会 57-2250









# 活動紹介

## ボランティア たんぽぽ

「歌と笑顔と幸せを」

たんぽぽは春を呼ぶ花、見る人の心に温もり灯す花、そうありたいとグループ名を付けました。

ナツメ口中心に童謡など皆さんと一緒に歌える曲を揃え、たとえ一時でも笑顔になり、喜んでいただけたらとそんな

気持ちで活動を続けています。

今年で結成6年、最初は3人から始まった私達も現在は6人のメンバーとなり、ボランティア歴14年のベテランから3年目の人まで心ひとつにして頑張っています。ボランティアにかける熱意と団結力は、日々の練習と共に折りにふれ磨いています。

これからも、大好きな歌で皆さんと共に、そして拍手を頂ける幸せをかみしめて、感謝の思いを胸に、たんぽぽのように精一杯咲いて行けたらと考えています。

☎君津市ボランティアセンター 55-0294



歌と笑顔を届けます

## わたしたちの学校を紹介します

## 君津市立松丘中学校

は か べ しゅうすけ

生徒会長3年 伯ヶ部 修輔

松丘中学校は、豊かな自然に囲まれた学校です。全校生徒が27名と小規模校ですが、小中合同運動会や文化祭などの行事では、全校生徒が一致団結して活発に活動しています。

生徒会では、毎週月曜日に実施している“挨拶運動”に力を入れています。特に昨年度から、月に一度『English greeting day』という日を新たに設け、英語で挨拶運動も実施し、お互いがさわやかな気持ちになるよう取り組んでいます。また、全校ボランティアを年に2回実施し、地域の公共施設の清掃や老人ホームへ訪問し、在所の方々とレクリエーションを行うなど地域の方々と交流も大切にしています。

自分のことだけでなく「人のために何ができるのか」を考え、これからも松丘中学校の発展のために頑張っていきます。



老人ホームへ訪問

## 読者クイズ

200mlの献血ができるのは何歳からでしょうか

16歳 20歳 60歳

### ◆応募方法◆

住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号、クイズの答え、福祉きみつを読んだ感想を明記し社会福祉協議会へお送りください。

正解者の中から抽選で5名の方にプリペイドカードをプレゼントします。当選者の氏名は次号で発表します。(8月20日消印有効)

### ◆第191号解答◆

Q. 次回のパラリンピックの開催場所は?  
A. 東京

### 当選者

安藤正之さん、朝生千恵子さん、伊藤誠一さん、岡村洋一さん、野村よし子さん

## 福祉のことば

## 音訳ボランティア

音訳ボランティアとは...視覚に障害のある方のために、墨字(活字)で書かれている書籍や雑誌、広報誌、新聞などの内容を“音声にして伝える”ボランティアです。「音訳」は、聞き手(視覚障害者)が情報を得るために利用するものなので、内容が正しく伝わるように、書いてあることを書いてある通りに読まなければなりません。そのため、音訳ボランティアは視覚に障害のある方の「目の代わり」となって、情報を声で伝えることが大切になります。音訳ボランティアは、音訳だけでなく、音訳されたものを校正したり、音声データを編集したりと、様々な活動を行っています。



出典：社会福祉法人 日本盲人会連合